

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	川越市児童発達支援センター				
○保護者評価実施期間	令和6年12月10日		～		令和6年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)		2
○従業者評価実施期間	令和6年12月10日		～		令和6年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)		2
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月10日		～		令和6年12月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2	(回答数)		2
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月24日				

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・障害児支援に関する知識と経験のある職員が専門的な支援を実施している。	・施設職員と事務員の振り回りを丁寧に行ない、支援方法を一緒に考えている。 ・訪問時の状況や課題を家庭と施設に口頭と文書で報告している。	・施設や利用者が当事業を理解したうえで利用し、協力して支援を行なっていけるよう丁寧にコミュニケーションをとっていく。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援員が他事業との兼務のため受け入れのケース数が限られる。	・センター事業内の当事業の位置付けが確定していない。	・職員の教育をすすめていく。 ・センター事業の整備。 ・利用要件を明確にする。
2			
3			